

第2回 情報学教育フォーラム (第1報)

日時: 2015年10月18日(日) 13:00~17:00 (予定)

場所: 早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都新宿区大久保 3-4-1)

55号館 S棟2階 第3会議室 (<http://www.sci.waseda.ac.jp/campus/>)

※ 第1回のフォーラム会場とは別の会議室となりますので、ご注意ください。

テーマ: 情報学教育における高大接続と連携

協賛: (一般社団法人) 情報システム学会 (予定) (<http://www.issj.net/>)

運営: 情報学教育研究会 (SIG_ISE) (http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/sig_ise/)

(プログラム) 今後、変更になる可能性があります。

- 13:00~13:30 開会 (司会) 齋藤 実 (埼玉県立大宮高等学校 教諭)
(挨拶等) 松原伸一 (情報学教育フォーラム議長, 滋賀大学 教授)
(来賓挨拶) ※関係学会, 行政等の関係者
- 13:40~14:10 講演1 (講師) 河添 健 (慶應義塾大学 総合政策学部 学部長)
<大学の視点から> 高大接続と入試 (仮)
- 14:10~14:40 講演2 (講師) 鹿野利春 (文部科学省 教科調査官, 情報)
<行政の視点から> 我が国における情報教育政策 (仮)
- (休憩)
- 15:00~17:00 懇談会 (上記の先生方も懇談会に参加されます。)
Keynote 1 西垣 通 (東京経済大学教授, 東京大学名誉教授)
Keynote 2 筧 捷彦 (早稲田大学教授)

本フォーラムは、個人が自由に参加し、情報学教育に関心を持つ者が一堂に会して講演をベースに情報学教育の充実に向けて懇談を行うものです。

※ここで、情報学教育とは、自然科学系の内容だけではなく、人文社会系の内容をも積極的に取り入れ、いわゆる“文理融合でバランスのよい情報学”の教育のことである。これは、従来の情報教育の概念を発展させたもので、親学問との関連を考慮して、学習内容を明確化(再構成)する点に特徴がある。

第1回情報学教育フォーラムでは、募集から2週間程度にて定員に達しました。皆様の関心の高さに敬服いたしますとともに改めてご理解とご協力を賜れば幸いです。詳細については、下記のニューズレターを参照下さい。

<http://www.mlab.sue.shiga-u.ac.jp/isef/nl/ISEF-Newsletter-1.pdf>

第2回情報学教育フォーラムでは、「情報学教育における高大接続と連携」をテーマに、右のように重点項目を設定しました。

第2回情報学教育フォーラムでの課題

重点項目

- (a) 情報学教育における高大接続と連携
- (b) 文理融合の情報学
- (c) 高校で教えるべき教科「情報」の内容
- その他の課題
- (d) 大学における情報学教育
- (e) 情報社会のモラルと安全
- (f) 日本独自の先進的なK-12カリキュラム
- (g) 親学問としての「情報学」と学校教育
- (h) その他、「文理融合の情報学」の教育に関する諸事項

参加申込 (事前登録)

事前登録の無い場合は入場できません。参加される場合は、必ず参加申込(事前登録)をお願いします。定員に達した場合、期限内であっても受付を終了させていただきます。(参加費: 無料, 資料代: 未定)

下記の例を参考にして、メールにて、9月30日までにお申し込み下さい。

メール件名: 参加申込

送信先 : sigisec@gmail.com (情報学教育研究会事務局)

送信の内容: 下記の通り

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| (1行目) 氏名, ふりがな | 例) 情報太郎, じょうほう たろう |
| (2行目) 氏名公表の可否 | 例) 諾 (※否の場合は登録できません。) |
| (3行目) 所属, 役職等 | 例) 情報高校, 教諭/情報大学, 教授 |
| (4行目) 連絡先 (メールアドレス) | 例) abcd@efghi.jp |